

コア投資で復調期待高まる 不動産投資市場の新潮流

— 欧州危機後のリスクマネー獲得に向け
進化する運用戦略 —

- 注目される私募リートの運用戦略と市場見通し
- 新たなニーズで多様化する私募ファンドの新展開
- 分配金水準の底打ち・反転で再成長目指すJリート
- 欧州危機後の運用環境と不動産投資市場の見通し

日時 2012年1月31日(火) 13:00~16:10

会場 TKP赤坂ツインタワーカンファレンスセンター ホール7B
(東京都港区赤坂2-17-22 赤坂ツインタワー東館7階) Tel. 03-5574-7220

主催 株式会社不動産経済研究所

後援 社団法人不動産協会 一般社団法人不動産証券化協会
社団法人不動産流通経営協会 社団法人日本住宅建設産業協会
社団法人東京ビルディング協会

不動産経済・新春セミナーのご案内

< ご挨拶 >

リーマンショック以降、割安に放置されている日本の不動産に対する海外投資家の評価が高まっています。一方、新たな投資ビークルとして運用が始まったオープンエンド型の私募リートは年金など国内機関投資家の有効な資金運用先として、市場規模の拡大が見込まれています。私募ファンド市場では、積極的な海外の資金を運用する動きが徐々に出てきたほか、メザニンデットへの投資が行われるなど、新たな展開が始まりました。低迷しているJリート市場も分配金水準の底打ちが確認されてきたため、回復が期待されています。今回のセミナーでは、新たな金融商品である私募リートの運用戦略や私募ファンドの復調、Jリートの再生に向けた成長シナリオなどを探り、2012年の不動産投資市場を展望します。

皆さまのご聴講をお誘い申し上げます。

株式会社 不動産経済研究所

***** < 講師紹介 > *****

有森 鉄治氏 三菱地所投資顧問社長

(ありもり てつじ)

1980年三菱地所入社。99年4月都市開発事業部副長、2000年4月資産開発運用部副長、01年9月三菱地所投資顧問に出向、資産運用部長。03年4月取締役資産運用部長、05年4月代表取締役社長就任(現職)。11年4月三菱地所執行役員(現職)兼三菱地所投資顧問代表取締役社長(現職)。京都大学経済学部卒。

荻久保 直志氏 ダイヤモンド・リアルティ・マネジメント社長

(おぎくぼ なおし)

1989年三菱商事入社。財務部や金融企画部で資金調達および金融関連の立ち上げに参画後、2001年からJリートの運用会社である三菱商事・ユービーエス・リアルティに出向。不動産投資部長、インダストリアル本部長を歴任。09年7月から現職。早稲田大学政治経済学部卒、米国ペンシルバニア大学ウォートン校修士課程(MBA)修了。

堀江 正博氏 東急リアル・エステート・インベストメント・マネジメント社長

(ほりえ まさひろ)

1984年東京急行電鉄入社。リゾート事業部海外開発部、財務部、グループ事業室などを経て、1999年12月連結経営委員会課長。2001年6月東急リアル・エステート・インベストメント・マネジメント出向、代表取締役副社長。02年9月代表取締役執行役員社長(現職)。03年6月東急リアル・エステート投資法人執行役員(現職)。

< 不動産経済・新春セミナー >

コア投資で復調期待高まる 不動産投資市場の新潮流

— 欧州危機後のリスクマネー獲得に向け 進化する運用戦略 —

講演プログラム

13:00 オープンエンド型私募リートの実運用戦略と機関投資家ニーズへの対応
~13:30 三菱地所投資顧問社長 有森 鉄治 氏

13:35 メザニン投資など多様化する私募ファンドの新たな運用戦略
~14:05 ダイヤモンド・リアルティ・マネジメント社長 荻久保直志 氏

14:10 復調目指すJリート市場の再生シナリオと成長戦略
~14:40 東急リアル・エステート・インベストメント・マネジメント社長 堀江 正博 氏

< パネルディスカッション >

欧州危機後の運用環境と不動産投資市場の今後の見通し

【パネリスト】

15:00 ◇三菱地所投資顧問社長 有森 鉄治 氏
~15:50 ◇ダイヤモンド・リアルティ・マネジメント社長 荻久保 直志 氏
◇東急リアル・エステート・インベストメント・マネジメント社長 堀江 正博 氏

【司 会】

不動産経済研究所 日刊不動産経済通信編集長 田村 修

15:50
~16:10

< 質疑応答 >